特に中高生に観てほしい映画

入場無料

「バレンタイン一揆」を上映します

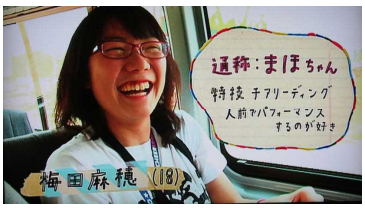
と　き　平成２９年１０月８日（日）午前１０時～１１時３０分
ところ　県立図書館　２階　大研修室

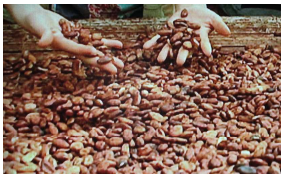
＜NPO法人ACEホームページ・DVDパッケージより＞

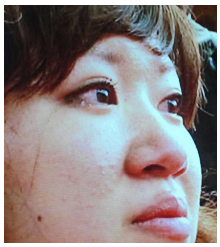
チョコレートの原料、カカオ豆を、どこで誰がつくっているのか、あなたは知っていますか？

STORY

日本の普通の女の子３人が、アフリカのガーナで出会ったのは、たくさんの子どもたちがカカオ農園で働かされ、学校に通うこともできない「児童労働」という現実だった。バレンタインデーに、フェアトレードでつくられた、ほんとうに愛のあるチョコレートを、日本のみんなに選んでほしい。そんな想いを胸に、彼女たちは動き出した。イベントの名は、「バレンタイン一揆」。果たして、彼女たちの願いはみんなに届くのかーーこれは、児童労働の問題と出会い、悩み、闘った、日本の女の子たちの物語です。







ACE（エース）は、インドのコットン生産地とガーナのカカオ生産地の児童労働に取り組む国際協力NGOです。カイラシュ・サティヤルティさん（2014年ノーベル平和賞受賞）が呼びかけた「児童労働に反対するグローバルマーチ」を日本で実施するため、1997年に学生５人で設立しました。児童労働をより身近に感じ、多くの人に「自分たちにもできるんだ！」と思ってもらうため、この映画を作りました。

映画の感想・コメント

カカオについて考えされられて、いろんな人に知ってほしいと思いました。そして、自分自身ももっと勉強してよりよく人々に知ってもらう方法を考え実行できたらと思いました。（10代　学生）

自分たちの同じくらいの年齢の女の子たちが実際にガーナに行き、自分自身の目で子どもたちが働いているのを見て、自分たちには何ができるのかを考えていたのに感動した。（10代　高校生）

実際にチョコレートの原料ができる過程を映像を通してでも見て知ることができ、今日来て良かったなと思いました。ガーナの子ども達の気持ちを聞いて、今の自分の生活にとても感謝を感じることができました。（10代　学生）

同じ階の特別展示室で、９／１６～１０／１１の間、これからの消費活動や消費者問題に関する展示も行っています。映画会のおりにぜひお立ち寄りください。

家族や友人と誘い合わせておいでください>>>>>>>>>

主催：鳥取県消費生活センター／協力：鳥取県ユニセフ協会